

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

令和6年 7月 11日

(宛先)
滋賀県知事

提出者
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)
大阪市阿倍野区阿倍野筋1丁目1-43
氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名)
株式会社近鉄百貨店
代表取締役社長執行役員 梶間 隆弘
第25条第3項 → 第25条第4項
第27条第1項 → 第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第4項 の規定に基づき、
事業者行動計画を 策定 (変更)
事業者行動報告書を作成 したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名)	株式会社近鉄百貨店 代表取締役社長執行役員 梶間 隆弘
事業者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	大阪市阿倍野区阿倍野筋1丁目1-43

1 事業者の概要

事業所の名称	株式会社近鉄百貨店 草津店					
事業所の所在地	滋賀県草津市渋川1-1-50					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	5	6	1	1	※ 産業分類・細分類名称を記載 百貨店
事業の概要	百貨店業					
従業員の数	178	人	作業時間	11 (10時から21時)	時間/日	
該当する事業者 の要件	☒ 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロリットル以上の事業所を県内に有する事業者					
	☐ 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者					
	☐ 任意提出事業者					
主要な設備	ボイラ	0	台	熱源設備	3	台
	コンプレッサ	約 260	台	空気調和設備	12	台
				照明設備	約6,000	台
				その他		

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始 年度	令和2	年度	報告対象年度	令和5	年度
	終了 年度	令和5	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の (内容・実施状況)	別添のとおり
------------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

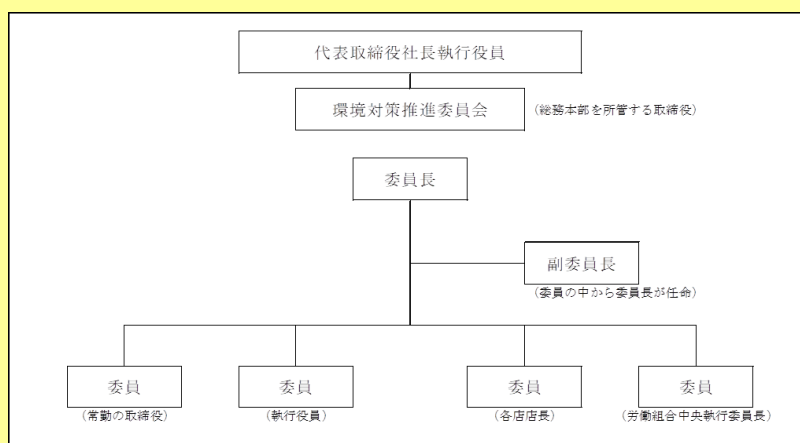
■近鉄百貨店 環境方針

近鉄百貨店は限りある資源と地球環境を大切にし、地域社会と共生を高め、社会への貢献に努めます。

■行動指針

1. すべての業務において、省資源・省エネルギー・廃棄物抑制・リサイクルの推進など環境に配慮した活動 に努めます。
2. お客様とお取引先との接点に立ち、環境にやさしい商品の取り扱いを広めます。
3. 目的・目標を年度毎に定めてその達成に努めるとともに、結果を確認し継続的な改善を行います。
4. 環境にかかわる法規制・条例・その他要求事項を守り、汚染の予防に努めます。
5. 全従業員に対し環境への取り組みを周知徹底するとともに、社外にも公開し地域社会とのコミュニケーションを図ります。

2 取組の推進体制

3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

●(H28年度)

建物内の後方通路やお客様用駐車場照明のLED化（店計698灯）
電力使用量182千kwh/年、温室効果ガス排出量93t-CO₂の削減

●(H30年度)

(4月) 1階店舗照明のLED化（524台）電力使用量117千kwh/年の削減
(10月) 3～8階店舗照明のLED化（1,322台）電力使用量197千kwh/年の削減

●(H31年度)

(4月) 3階・4階店舗照明のLED化（1,042台）電力使用量317千kwh/年の削減
(2月) 2階店舗照明のLEDD化(992台)電力使用量202千kwh/年の削減

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	運用改善	従業員の冷房温度を弱める活動の実施	令和2～5年度	継続実施中
2	運用改善	ノー上着および一部部門でのノーネクタイによる「クールビズ」の推進	令和2～5年度	継続実施中
3	運用改善	従業員用エレベーターの停止(1台)	令和2～5年度	継続実施中
4	運用改善	店内冷暖房の効率的な稼動	令和2～5年度	継続実施中
5				

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
上記(1)の取り組み等により、エネルギー使用量のH31年度実績からの削減を目指す。	【令和5年度】 上記をはじめとする取り組みにより目標とするH31年度の実績を下回ることができた

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

		計画開始年度前年度の実績	実績報告				
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
原油換算エネルギー使用量	kL	2,023	1,825	1,867	1,823	1,620	
温室効果ガス総排出量	t-CO ₂	2,993	2,639	2,825	2,445	2,687	0
エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	2,993	2,639	2,825	2,445	2,687	
非エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	0	0	0	0	0	0
CH ₄	t-CO ₂						
N ₂ O	t-CO ₂						
HFCs	t-CO ₂						
PFCs	t-CO ₂						
SF ₆	t-CO ₂						
NF ₃	t-CO ₂						
エネルギー等原単位の推移		3,668,000	3,436,000	3,876,000	4,052,000	4,083,200	

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施 スケジュール	取組の実施状況
1			
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ()	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

		計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
再エネ電気設備での発電量	kWh						
上記のうち自家消費量	kWh						

7 その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに資する取組

(1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO ₂						
エネルギー起源CO ₂ 【調整後排出係数】	t-CO ₂						
【調整後排出係数】	kg- CO ₂ /kWh						
特記事項							

(2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
グリーン証書の購 入	t-CO ₂						
クレジットの購入	t-CO ₂						
特記事項							

(3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1	人の移動の 抑制	・本社(大阪)で実施される会議・研修への WEB参加	R2～	予定通り実施
2				
3				

(4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

		計画開始年 度前年度の 保有台数	実績報告				
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
保有車輛の数	台	8	7	7	7	7	
上記のうち 次世代自動車の数	台	0	0	0	0	0	
特記事項							

(5) その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1	マザーレイク ゴールズ(ML Gs)の取組	店内のイベントスペースにて、MLGs関連のパネル展示 や、地産地消の取組みを実施	通年	・MDGsパネル展、琵琶湖 博物館の環境学習イベント の開催、地場産品の販売
2	3R	衣料品回収プロジェクト「次へ活かす服」 不要になった衣料品を回収し、協力会社を通して東南ア ジアの孤児院や養護学校などへ寄付	通年	令和5年度回収実績 146名、693枚
3				
4				
5				